



令和4年に開催した
議会の状況を報告し
ます

議会開催状況

会議	会期 (日)	本会議 日数 (日)	委員会日数(日)				傍聴 者数 (人)
			総産	文教	予決	つの 駅	
第1回臨時会	1	1	0	0	0	-	0
第1回定例会	29	7	1	1	3	-	24
第2回定例会	22	6	1	1	1	-	21
第2回臨時会	1	1	0	0	0	-	0
第3回定例会	27	6	1	1	3	-	31
第4回定例会	20	6	1	1	1	1	25
合計	100	27	4	4	8	1	101
会期外			0	0	0	1	0

※総産…総務産業建設常任委員会 文教…文教厚生常任委員会
予決…予算決算常任委員会 つの駅…(仮称)「つの駅」構想
に係る調査特別委員会

議員提出付議事件 (件)

区分	議決態様別					計
	可決	否決	継続審議	審議未了	撤回	
条例	1	0	0	0	0	1
規則	1	0	0	0	0	1
意見書	0	0	0	0	0	0
決議	1	0	0	0	0	1
その他	10	0	0	0	0	10
計	13	0	0	0	0	13

市長提出付議事件 (件)

付議事件別		議決態様別			
区分		可決	否決	継続審議	計
自治法第96条 付議事件	条例	21	0	0	21
	予算	26	0	0	26
	決算	6	0	0	6
	その他	13	0	0	13
自治法第179条(専決処分)		3	0	0	3
計		69	0	0	69

※「可決」には、認定、同意、承認等の議決を含みます。

A

時代に即して継続されるように
運営を支援していく

Q

自治会等の地域活動
団体の今後

たかはし
高橋 けんじ
議員

問 自治会や老人会の加入人数
・ 加入率の近年の推移は。
答 自治会加入世帯数及び加入率は、平成30年度が1万9184世帯で62・37割、令和4年度が1万8130世帯で55・64割、老人クラブは、30年度が1291人で5・57割、4年度が99

問 自治会からの脱退者の増加
率、高齢化や分母となる世帯数の増加のほか、生活様式の多様化や価値観の変化などにより低下傾向にある。
答 自治会からの脱退者の増加については、共働

問 団体の活動の在り方の見直しについての見解は。
答 団体の高齢化や生活様式の多様化、価値観の変化などを考えると、今後は、行事の見直しや運営のスリム化などの検討も必要になると考えている。時代に即して活動が継続されるよう、運営を支援していきたい。

き世帯の増加や定年延長などによる班長や役員への負担感の増大や、自治会加入の必要性の理解不足などがある。
問 団体等への活動支援は。
答 自治会を例とすると、役員負担の軽減、運営の支援、活動の必要性の周知、活動の再開に向けた支援などを行っている。



つるがしま中央交流センターで行われた「くれよん朝市」